

地盤工学会四国支部愛媛県地盤工学会
令和7年度学術講演会のご案内

主催：(公社)地盤工学会四国支部
愛媛県地盤工学会
共催：愛媛大学防災情報研究センター

近年、世界各地で大規模な地震災害が発生しており、2025年3月にはミャンマー中部でマグニチュード7.7の大地震が発生し、建築・土木構造物に甚大な被害をもたらしました。こうした災害から得られる新たな知見は、今後の防災・減災対策にとって極めて重要です。

今回は、地盤地震工学分野で国際的に活躍されているハザリカ・ヘマンタ先生(九州大学教授)をお招きし、2025年ミャンマー地震の被害状況調査とそこから得られた見解・教訓についてご講演いただきます。現象面・学術面の両面から大変興味深い内容です。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日時：令和8年2月6日(金) 16:00～17:15
場所：愛媛大学総合情報メディアセンター1階メディアホール
参加費：無料
G-CPD ポイント：1.0

【プログラム】

15:40～ 受付開始
16:00～16:05 開会あいさつ
地盤工学会四国支部愛媛県地盤工学会 会長 バンダリ ネットラ・プラカシュ
16:05～17:05 講演題目「2025年ミャンマー地震の被害状況調査：見解と教訓」
九州大学大学院 工学研究院 教授 ハザリカ・ヘマンタ 先生
17:05～17:10 質疑応答
17:10～17:15 閉会あいさつ
愛媛大学防災情報研究センター センター長 木下 尚樹

【申込方法】

下記フォームよりお申し込みください。(締切 令和8年1月30日(金))
<https://forms.gle/VmypKWHQc1LyhjZ56>

お問い合わせ先：地盤工学会四国支部愛媛県地盤工学会 陣内
TEL：089-927-9820 E-mail：jinnouchi.naoko.nx@ehime-u.ac.jp